

JARL

香川クラブ報

No. 443 令和4年6月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングの御案内

いよいよとうとう梅雨の季節になりますが、クラブ員の皆様には夏シーズンの各コンテストの準備や各方面でご活躍の事と思います。特にオール JA5 コンテストにはクラブ局はもちろんのこと各個人局でも参加をするようクラブミーティングで話がありました。たくさんの参加があればいいですね。

さて今年も恒例のフィールドミーティングを下記により三好会長宅別邸前広場にてお世話になる事になりました。

朝から JA5YDE の運用もできますので、各自持ち込んだビールを飲みながら運用してみませんか？

そして焼肉ミーティングでも冷たいビールや美味しい焼肉で大いに語らい、楽しい一時を過ごしましょう。

皆様方には万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

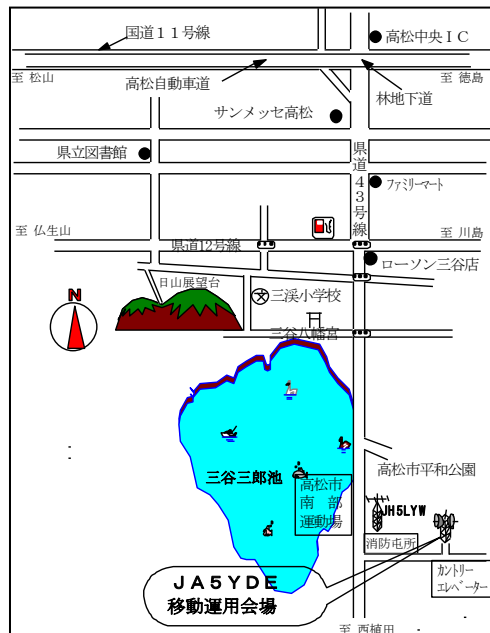
日 時： 7月30日（土）（雨天決行）
朝から JA5YDE を運用出来ます。
焼肉ミーティング 19時より
用意等の為、時間の取れる方は16時頃よりご協力下さい

場 所： 三谷町 JH5LYW三好会長宅 別邸 前広場

参 加 費： クラブ会員（男性）2,000円
（女性）1,000円
会員以外 上記プラス500円

参加申込み： 7月23日（土）〆切

連 絡 先： JI5XTP 坂内
JA5TOP 平賀



令和4年度第1回クラブミーティングの報告

JA5TOP

5月12日19時から三谷町コミュニティセンターで総会後、最初のクラブミーティングが行われました。4月のクラブ報で案内していましたが新型コロナを警戒されてか集まりが少なく、いつも会長の奥様にお世話になっていますが今回も手作りのコーヒーゼリーを配ったりホットコーヒーを入れたりして定刻より10分ほど遅らせてクラブミーティングが始まりました。



三好会長から香川県など全国の新型コロナの感染者数が減らず、PCR検査で陽性になっても幸い重症化する人が少なく自宅待機など少し対応が緩くなってきたこと、感染者数が多く身近でも陽性者や濃厚接触者が出ていることや更には政治的に屋外で間隔が取ればマスク不要論など少し規制が緩くなってきた報告がありました。

また新入会員の荒井さんの紹介がされてなく、このクラブ報で紹介記事が掲載されています。クラブミーティングの集合写真の左から3人目の方です。皆様よろしくお願いします。

＊四国地方 ARDF 競技大会もスタッフとしてクラブの大勢の方にお世話になりながら準備が進んでいます。現在雨対策が出来ていません。テントはもう少し日程が近づいてからお天気次第で借りる予定で居るので大丈夫とのことでした。

＊オール JA5 コンテストは7月16～17日の土、日だったと思うがどのように進めるか検討をしたい。また個人でも是非参加してほしいとの要請があった。

JA5YDE の運用はクラブシャックを利用するか移動運用にするか熱心な人に相談することになり欠席裁判で JA5CAU 平井さん、JI5XTP 坂内さんに相談委託することになりました。

＊夏の移動運用等について話題が移り、例年のバーベキューをクラブのシャック横で行うことになり7月30日(土)夕方予定と決まりました。もちろんいつものように泊りがけ飲み放題、シャックでの無線運用も可能で大いに楽しんでください。

我がJARL 香川クラブの料理長がお待ちしています。

いつもと余り変わらない内容でミーティングを終わりましたが皆様是非次回はお参加をお願いします。

〔参加者〕 JA5FKE、JA5TOP、JA5UVT、JH5LYW、JH5WMN、JI5SAI

自己紹介

JA5FKE

JA5FKE 荒井泰孝と申します。現在木太町に住んでいます。
1968 年ごろ JH1MJU で開局し、その後 JA5FKE で 1999 年まで 31 年間ローカル各局さんとハムライフを楽しんでいましたが、友人の誘いで休日は山歩きや溪流釣りをして QRT となりました。

2013 年ブルガタ症候群と診断され、3 年間は、心臓カテーテルや癌の手術をしました。一人での山歩きは止めるようにと医師から言われ、退職したのをきっかけになにか楽しめることはないかと考え、夫婦で四国 88 ヶ所霊場と別格 20 霊場をお参りしたり、四国「道の駅」スタンプラリーに挑戦し 87 駅完全走破しました。

これだけ移動するなら無線機を持って行き、交信すれば良かったなあと、体力が無くても無線なら出来ると 2020 年再開局しましたが、20 年余り QRT していたので CQ やコールする勇気も無くワッチしていた時、JA5TOP さんのコールサインを耳にしておそるおそるコールすると、香川クラブに所属して現役でやっているとお聞きしました。開局当時から香川クラブの活動は知っていたので是非入会させて下さいとお願いしました。

免許返納まで HF は移動して楽しもうとボチボチ準備しています。室内に居る時は 145M～1.2Ghz のメインワッチをするようにしています。

趣味のバラ作りと無線をしながらスローライフを楽しみたいと思います。
今時の無線機・無線運用等戸惑っていますのでご指導の程よろしくお願い致します。



3 年越し 2022 四国地方 ARDF 競技大会 in 公渚森林公園

JH5LYW 三好伸幸

令和元年末に中国武漢で「新型コロナウイルス感染症」が確認され、翌年 1 月 16 日には国内で初めて患者が確認されました。2 月 5 日に「大型客船ダイヤモンドプリンセス号」に端を発し、国内はもとより世界中がパニックに陥りました。

その後は、マスク問題や 2020 東京オリンピックの延期、幾度となく緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染症も次々変異を繰り返し、人類の危機と言う言葉が過言でないほどの状況に直面しました。

四国地方 ARDF 競技大会が、香川県担当で競技エリアの選択など検討していた矢先の出来事でしたが、まさか中止に追い込まれるとはその時は思いもありませんでした。大会詳細の広報・周知を目前に、本部長始め J A R L 香川県支部で検討された結果「中止、延期は止む無し」と決断されました。

その後は、各種行事がアマチュア無線の世界だけでなく、日本中の行事・活動が自粛に追いやりられ火が消えたような毎日となりました。罹患者数の増減にその都度「もう大丈夫なのでは？」と言う期待をあざ笑うがごとく、病原菌は変異を繰り返し、その都度ワクチン接種を余儀なくされ、私を含めほとんどの方が心身ともに閉塞したことでしょう。この 2 年余りの間にコミュニケーションの場を奪われ、人間関係や趣味・活動に対する気力さえ奪ったこの病原菌に反吐を覚えながら、悶々とした毎日に心折れそうになりました。

昨年末頃、このままでは何も出来ず年齢だけがむやみに過ぎ去るという虚脱感もあり、年明けから各種行事に積極的に参加しチャレンジすることを決意しました。

とは言え、何事もスタッフ・仲間との同意・協調無くして物事は成り立ちません。如何に同調・納得してもらえるかが重要と考えながら自問してきました。

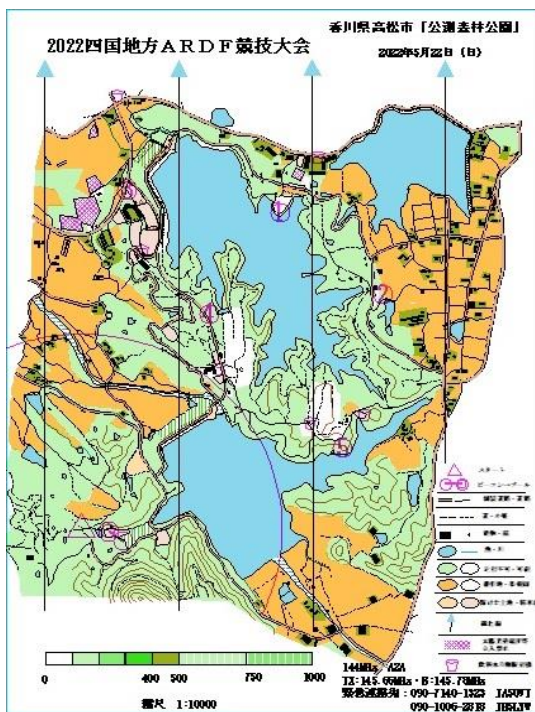
取り合えず ARDF 競技大会に絞って、状況が少々変わっても理解してもらえるような大会を開催する方法を考えてみました。

当初計画していた競技エリアでは地域住民との接触の機会が多すぎるため変更することにし、第 2 案を検討し地図を作成してみました。やはり大会主催者や競技参加者以外に同意を得るだけの説得力には乏しいと判断しました。

そこで、公園から外に出ないで済むエリアを検討・作成することにし、グーグル地図や国土地理院の地図を駆使するとともに現地にも何度も足を運び、スタートから各 T X、ゴールに至る経路や選手の安全・休養方法など検討しました。

競技用地図も完成し、本部長始め県支部役員各位に同意を得て「2022 四国地方 ARDF 競技大会」を開催する運びとなりました。ただ、スタッフが何人集まるのか？選手は何人参加してくれるのか？が不安でした。

この時世ですから、参加者が少なくても現状を打破するにはそんな不安はさておき、集



まってくる人たちだけで開催にこぎ着ければ良いと腹は決まっていた。

いざ蓋を開けると、スタッフ 24 名・選手 26 名と総勢 50 名の参加があり、コロナ騒動の中で開催された国内の大会では断トツの参加者数でした。特に J A R L 香川クラブからは、運営全般および S I 関係のスペシャリスト J A 5 U V T 託間 OM 始め 10 名の方にスタッフとして協力をいただきました。それぞれ重責を担っていただき大会運営に多大な力を発揮され、会長として大変感謝しております。

久しぶりの大会に、得も言われぬ不安があり、何度も資材の点検や送信設備・機器のチェック、現地の確認をして当日を迎えました。

今大会は公園内だけを使用するため施設を利用することが出来ず、全て屋外での対応に、雨天を心配していましたが、あにはからんや晴天に恵まれ、気温は 30 度にも上昇し参加者各位には違った意味のご苦労があったと思います。屋外行事には往々にして心配される事故・体調不良者やトラブルもほ



とんど無くホッとしているところであります。

各 T X 間やスタート・ゴールの距離は十分とってありましたが全走行距離が 4 k m 程度で、地図をただけで公渕池一周の設定だなど一目瞭然で、早い選手は 30~40 分でゴールすると推測していました。しかし、高低差は小さいもののそれなりのアップダウンがあり城池・公渕池・三つ子



石池の水面反射が想像以上に選手たちを悩ませたようでした。ARDF の難しさ、電波の妙というのでしょうか。自分で設定しておきながら、競技を終えた選手の感想を聞いて私も選手として参加してみたかったと楽しくなり、改めて ARDF の奥深さを再認識しました。

まだ「新型コロナウイルス感染症」の終息は見通せませんが、社会も徐々に元の生活に戻ろうとしています。時間は容赦なく過ぎていきます。

J A R L 香川クラブにおいても各種行事・イベントに積極的に参加し、会員各位が共に健全で楽しい毎日を過ごしましょう。

<参加者>運営責任者他 JA5UVT、裁定長

他 JA5TOP、審判長 JH5LYW、救護責任者他 JH5PRJ、スタート責任者他 JA5CAU、受付責任者他 JJ5CAE、第 3TX 審判 JA5IJL、スタート・ゴール担当他 JR5IKV、JI5SAI、JI5VUZ



J A 5 U A A 岡田杯
(男女の最優秀成績者)
JI6FJQ・JQ2HYB/5

V 型ダイポールの設置

JG5JXW

自宅でのHFアンテナは7MHz 以外は釣り竿利用のロングワイヤーで出ていましたが、飛び受けともイマイチなのは否めませんでした。コンテストにちょうど良い14/21/28の3バンドV型ダイポールを購入し移動運用で使おうと調整だけして保管していました。

これをなんとか固定用に上げたいと思ってはみるものの、予算等の関係でタワーは無理だし、屋根に上げるのも無理。庭にポールで上げるのもフェンスにくくりつけるのでは強度的に難しいので、屋根馬を地上に設置すればなんとかかなりそうと思っていました。そう言えばクラブシャックに使われていないものがあつたことを思いだし、三好会長に聞いてみるとありました！自分の車に乗せられるかどうか確認したら取りに行こうと思っていたところ、県支部役員会の帰りにわざわざ持ってきていただきました。ありがとうございます。

それからステンレスのワイヤーなど必要部品を買いそろえ、週末毎に少しずつ準備していきました。ステーの取り方などはアンテナ設営の手伝いの時に教わった方法で「半分見よう見まね」ですがしっかり取り付けもできました。高所恐怖症ながら、命綱に体を預けて両手を使えるようにしないと設営できないので恐る恐るやってみると、慣れって恐い反面便利ですね。あまり怖がらずに作業できるようになりました。

無事に設営も完了し、各バンドともSWRも良好でした。このアンテナでALL J Aコンテストにも参加し、真面目に運用した甲斐もありトータルスコア6万点を超えることができました。

(とは言えコンディションの関係で7MHz や3.5MHz が多いです)
これからのハイバンドシーズンがとても楽しみです。



クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成74年(1948年10月結成)になります。

そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

会員の皆様には令和4年度分会費納入ありがとうございました

***** 会費納入口座 *****

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 S A I	平 田 昌 三
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J G 5 J X W	坂 井 進 史